



氏松岡野氏
ハイモジモジ松岡野氏
(右)と共生社横野社

今月から発売する。これらの新製品は、十一月二十八日から三十日の三日間、有明の東京ビッグサイトで開催され

た「2014東京国際クリーニング総合展」に出展され、共生社のブース内に特設コーナーを設けお披露目された。「TAGGED for Garden」は、花の水性をプラスした強化

紙を用いており、雨に打たれても破れたり溶けることがない。さらに、共生社が特許を取得した、タグをしっかりと留められる「スマートエコタグ」の技術を採用しており、風に飛ばされる心配

「クリーニング用のラベルは、付けたまま洗濯をするので、耐水性が非常に強い。以前からの紙を使って製品化できなかったと考えていた。今回のTAGGED for Garden」は、プロトタイプを半年ほど自分

で使ってみたが、非常に耐水性が強く、ゲリラ豪雨にも負けないほど」と松岡代表。

また共生社の横野社長は、「商習慣の変化や生活環境の変化などもあり、クリーニングの需要は減ってきている。当社には、耐洗紙という素材があるので、これを別の分野に

en」を来年初頭に発売する予定。また、ハイモジモジから好評発売中の腕に巻くメモ「LIST IT」(リストイット)シリーズに、同じく共生社の耐洗紙を採用し、耐水性をプラスした強化

版「LIST IT it ough」(リストイット・タフ)を追加

書いて、植物の茎に巻きつけられるメモ。土に挿しておくだけの従来型ラランツタグとは違い、葉っぱや蝶々の形にデザインされており、花や植物に自然と溶け込むのが特徴。素材はクリーニングタグのために開発された耐洗

もない。三枚セットで、税抜三百円。一方リストイットは、忘れてはいけぬ用事をメモして腕に巻くことができる紙製リストバンド。今回の新製品は、従来型の形状そのままに、より現場での使用に耐えるタ

フ仕様となっている。五色×十六枚入りで、税抜千二百円。

「TAGGED for Garden」は、プロトタイプを半年ほど自分

転用できないかを考えていた。たまたまハイモジモジさんの商品を店頭で見かけ、うちの特洗紙を使えばもつと違った面も出てくるのではと思

耐洗紙使った新ブランド

ハイモジモジと共生社がコラボ

TAGGED for Garden



葉っぱ5種と蝶々4種で展開



リストイット・タフ